

料金後納承認請求書

平成30年10月6日

郵便局長殿

住所又は居所
 請求者 差出しを行う場所の住所を記載
 氏名 ⑧
 個人事業主は責任者名を記載
 法人は代表者名を記載

料金後納の承認を受けたいので、請求します。

1 希望する差出事業所 差出しを行う郵便局名を記載

※ 複数の事業所での差出しを希望される場合には、この請求書とともに「後納郵便物等他局差出承認請求書」を併せて提出していただきます。

2 1か月の差出予定回数 概算を記載

3 差出開始予定年月日 1ヵ月先を目途に記載

4 後納料金等の支払方法

- ① 口座振替払（請求者指定の金融機関預貯金口座からの振替払）
- ② 銀行振込（日本郵便株式会社の指定預金口座への送金による支払）（※送金手数料は請求者負担）
- ③ ゆうちょ銀行窓口払（いずれかを○で囲みます）

5 1か月の差出予定通（個）数及び料金等の概算額

郵便物等の種類	特殊取扱等の種類	差出予定通（個）数	料金等概算額	摘要
定形郵便		200	16400	
定形郵便	簡易書留	50	19600	
定形外郵便	速達	10	4000	
合計		260	40000	

6 担保の軽減又は免除

次の事由に該当するため、担保の軽減又は免除を申し出ます。

なお、本申出に係る担保の軽減又は免除が取り消されたときは、直ちに所要の担保を提供します。

(1) 現に後納の承認を受けていない場合（以下の条件を満たす場合は記載してください）

区別	事由	申出
担保免除	ア 金融商品取引法（昭和23年法律第25号）に規定する金融商品取引所に上場されている株式又は同法に規定する認可金融商品取引業協会に備える店頭売買有価証券登録原簿に登録されている株式を発行する会社であること。	
	イ 1か月内の後納料金等の概算額が500,000円に満たず、かつ、後納料金等を支払期限までに確実に支払うことができると認められる資料を提示すること。	

(2) 現に後納の承認を受けている場合